

きく組 えがお通信 NO.3

～コロナにまけないぞ～

↑通信の名前は子ども達といっしょに考えました！



R2.7.16



『みんなで育てた枝豆ちゃん、 食べる時がやってきました！』

今年度も園の畑で、きく組は枝豆の苗を育てました。「おおきくなあれ」と言いながらじょうろで水やりし、生長を観察してきました。梅雨の雨がつつく間にぷっくりと大きな実がなり、本日よりいよいよみんなで収穫しました。

苗にはダンゴムシやアリがたくさんついていて、「虫いっばいやー！」と大騒ぎの子ども達でしたが、苗から枝豆を一つひとつとる時は冷静に「虫食いのところは食べれんね」とよけていたので驚きました。

また、「ふさふさしとるね」と枝豆にびっしり生えた毛に気づいたり、給食で枝豆ご飯を食べる時には、「さっきとにおい違う、においせんくなった」と香りのちがいに気づいた子もいました。

「おいしい！もっと！」と枝豆ご飯をたくさんほおぼって、笑顔がいっぱいの給食タイムとなりました♡



おしらせ

☆きく組では、午睡の時間の中に保育教諭の話し合いの時間を持っています。その為、連絡帳で個々の子ども達の様子を詳しくお伝え出来ない日もあります。ご理解の程よろしくお願いたします。